

(北信地域)

## 令和7年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

|               |                                  |
|---------------|----------------------------------|
| 事業名           | 手づくり農村支援事業                       |
| 事業主体<br>(連絡先) | 中野市<br>(経済部農業振興課耕地林務係)           |
| 事業区分          | (1) 地域協働の推進に関する事業                |
| 事業タイプ         | ハード                              |
| 総事業費          | 8,966,058 円 (うち支援金: 3,992,000 円) |

### 事業内容

地域において、希望する時期に、保全を含めた農道や  
用排水路の補修等の協働活動のために、必要な材料支給  
や重機作業の提供の支援をおこなった。

○実施箇所      農道舗装      7箇所   延長 L=287m  
                         水路改修      8箇所   延長 L=485m



【農道舗装の様子】

### 【目標・ねらい】

- ①農村の自立
- ②住民の用水に対する理解
- ③水路・農道などの整備
- ④費用の抑制

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・ 農家と地域住民との協働活動や環境保全活動だけではなく、農村の自立意識を涵養し、世代や職業を越えた交流ができた。
- ・ 高齢化が進む農村地域での、作業労力の負担軽減が図られ、作業意欲の向上につながった。
- ・ 施工後は地域ぐるみで愛着を持った、おてんま作業等の維持管理が可能になった。

### ※自己評価 【 A 】

#### 【理由】

目標であった地域活動意識の高揚が図られた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。(今後の事業展開、取組の継続に向けた財源確保など)。

住民参加による地元施工を奨励し、自立した地域活動ができるよう支援していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある